

## 平成30年度 政務活動費 内訳

会派名： 政友クラブ

議員名 項目	政友クラブ				計
調査研究費 ①燃料費 (年間支出額)		( )	( )	( )	
調査研究費 ②通信費 (年間支出額)		( )	( )	( )	
調査研究費 ③通信費					
調査研究費 ①～③以外	638,200				
研修費					
広報費	389,800				
広聴費					
要請及び 陳情活動費					
会議費					
資料作成費					
資料購入費 ①新聞購読料					
資料購入費 ②その他					
人件費					
事務所費					
計	1,028,000				



2. 研修費

《領収書添付用》

議員名 \_\_\_\_\_

①

領 収 証

C 455137

H130 年 7 月 5 日

成田市議会会派 政友クラブ 様

¥ 638,200

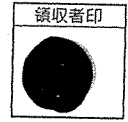
但し じ視察費用代り



入金内訳	①現金
	②クレジットカード
	③小切手

上記金額正に領収いたしました。

株式会社 タビックスジャパン  
 成 田 支 店  
 支店長 多 田 康 人  
 〒286-0029 千葉県成田市リング土庫  
 TEL 0476-24-5800



領収箇所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効となります。

ご 視 察 費 用 見 積 書

(手配旅行用)

成田市議会会派政友クラブ 様

観光庁長官登録旅行業第2056号



株式会社タビックスジャパン

成田支店

〒286-0029

千葉県成田市ウイング土屋261

ライビル2F

TEL 0476-24-5888

FAX 0476-24-5656

支店長 多田 康人

総合旅行業務取扱管理者 多田 康人

担当 [Redacted]

ツアー名

旅行期間 平成30年07月10日(火) ~ 平成30年07月12日(木)

人 員 9名 (大人 9名)

下記の通りお見積り申し上げます。

「総合旅行業務取扱管理者」とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。このご旅行の契約に關し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご連絡なく上記管理者宛までご相談下さい。

内 容	数量	大人		諸税	数量	小人		金額	
		単価				単価			
<b>【共通料金】</b>									
1日目 ジャンボタクシー (神戸海上アクセス~ホテル)	1	10,800						10,800	
2日目 マイロボス (ホテル~舞鶴ご視察)	1	91,800						91,800	
高速代	1	8,920						8,920	
お一人様当り(小計) 大人: ¥12,392 /小人: ¥0							< 小計 >		¥111,520
<b>【個別料金】</b>									
往復ジェットスター	9	27,980						251,820	
成田空港使用料	9	760						6,840	
宿泊: ホテル日航大阪 スタンダード シングル 朝付	9	25,600						230,400	
ペイメント (関西空港~神戸海上アクセス~神戸)	9	1,850						16,650	
舞鶴引揚記念館 (赤レンガ博物館との共通券)	9	400						3,600	
南海ラピート (難波~関西空港)	9	1,430						12,870	
国内旅行傷害保険 (補償: 1000万)	9	500						4,500	
<b>【現地払い】</b>									
7/12 地下鉄 御堂筋線 (心齋橋~なんば) @180								0	
お一人様当り(小計) 大人: ¥58,520 /小人: ¥0							< 小計 >		¥526,680

お一人様当りご旅行代金 大人: ¥70,912 小人: ¥0	< 見積総ご旅行代金 >	¥638,200
-----------------------------------	--------------	----------

※上記ご旅行費用は、当見積書作成日現在の運賃・料金で計算しておりますので、運賃料金改訂やサービス内容変更の場合には料金等の変更をさせていただきます。

※記載の参加人員に変更があった場合には、代金を改訂させていただきます。

※添乗員にかかる経費は、添乗員がご同行するために必要な運送・宿泊機関等に対して支払う費用及び添乗サービス料です。



### 3. 広報費

《領収書添付用》

議員名 \_\_\_\_\_

## 領 収 証

No. 000074

市議会 政友クラブ 様

2018 年 11 月 12 日

★

¥ 389,800-

但 政友クラブの通信制作費として

上記正に領収いたしました



内 訳

税抜金額

消費税額等 ( % )

〒286-0007 千葉県成田市はなのき台3-3-5

株式会社 アドミル

代表取締役 坂下 雅道

TEL 0476-37-7195 FAX 0476-37-7198

コクヨ ウケ-78

# 「成田医療関連産業 集積に向けての展望」



成田市が平成25年に作成した、医療系大学及び成田国際空港を核とした医療産業集積調査研究報告書において掲げられている、医療産業集積構想は、昨年4月の国際医療福祉大学医学部の開学、2020年の付属病院の開院（予定）により、本構想の前提条件が整うこととなります。

そこで、本構想の推進に向けて具体的な政策立案を行なうためにぜひ研修すべきひとつが、今年度で20周年を迎える神戸医療産業都市であると考へ、政友クラブとして視察を行いました。

—— 神戸医療産業都市を視察し感化！

視察先は、本年度のノーベル医学生理学賞を受賞された本庶佑先生が理事長を務められている（公財）神戸医療産業都市推進機構です。同推進機構は、産官学医の橋渡しをする知の拠点として、先端医療研究センター、細胞療法研究開発センター、医療イノベーション推進センターと地元中小企業や進出企業に対する様々な事業化支援等を行う「クラスター推進センター」で組織され、神戸医療産業都市を強力に推進していくこと

ことでした。

神戸20年の歩みは、神戸空港を活用したまちづくりによる外資系医療機械メーカーの誘致がうたわれ、現在進出企業・団体346社、2018年6月末、雇用者数94,000人（2018年3月末）、2015年における市内経済効果は153.2億円、税収効果は53億円と着実な成長を遂げられています。

神戸からみて、成田の医療関連産業集積を立案するにあたり、まずは受け皿として不可欠な都市基盤整備を行うことが必須であります。

—— 吉倉地区の新駅構想！

現在基礎調査に着手している吉倉地区の鉄道構想駅周辺から附属病院周辺区域約100haの都市機能や住環境の基盤整備を推進していかなければなりません。

神戸医療産業都市や羽田ゲートウェイ事業等々国家戦略特区を活用した事業が大きく動いている今日、成田空港と国際医療福祉大学を核とした医療関連産業集積にむけてしっかりと戦略を構築していく時です。政友クラブとしても政策の実現に向けて努力していくつもりです。



## 第3滑走路供用時まで、鉄道単線区間の複線化を!!

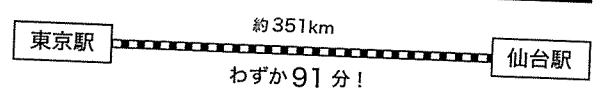
成田空港の機能強化合意により、第3滑走路供用後、空港全体として年間7,500万人対応の施設整備が計画されており、これらに伴い空港までのアクセス機能強化の必要性が高まっております。とりわけ定時性と速達性を兼ね備え大量輸送が可能な鉄道アクセスに対する需要はますます増大すると考えられます。

しかし現在、成田スカイアクセス線は、山口地先から成田空港まで、JR線は土屋地先から成田空港までが、それぞれ単線区間となっており、上下線のすれ違いでは、一方が待避所で停車し調整している状況です。

日本最大の国際空港と首都東京を結んでいる鉄道区間に単線区間が存在すること自体、大変不自然であり、そのうえ複線化に向けての積極的な動きが見られない現状は大変残念で

す。そこで、政友クラブとしては成田市から複線化に向けての協議を、国、県、鉄道会社、空港会社に呼びかけることを提案しています。

東京 - 成田の鉄道乗車時間！この現実をどう思いますか？



距離は4分の1以下なのに、59分は遅すぎます！

# 成田市議会 政友クラブ通信 VOL.17

【発行日】平成30年11月1日 【発行者】政友クラブ 【連絡先】成田市議会事務局 【TEL】0476-20-1570 【FAX】0476-24-0336

「各年代・各地域から、情熱ある10名が結集し、政友クラブの固い結束で諸課題に取り組みます！」



成田ニュータウン再生へ「なりた団地再生共同事業体」の設立を！  
うつのみや たかあき  
【会長】宇都宮 高明

高度経済成長期に建設されたニュータウンは、数十年を経て住民の高齢化、施設の老朽化が進み課題が山積みしています。成田ニュータウンも例外では

ありません。横浜市は、UR都市機構や神奈川県等と「よこはま団地再生共同事業体」を発足させ、市内団地の建て替えや、建て替えによらない再生など色々な事業を展開しています。

空港拡大の中、成田ニュータウン再生は、重要な政策です。団地再生共同事業体の設立を提案しています。

所属： 総務常任委員会・空港対策特別委員会・議会運営委員会

住所： 成田市成田台2丁目16番地7 電話： 0476-26-2620 FAX： 0476-26-2517  
HP： <http://www.t-utsunomiya.jp/> メール： 0220@t-utsunomiya.jp



農地を守る

おざわ こういち  
【副議長】小澤 孝一

「多面的機能支払交付金」は、農業者や地域住民の参画を得て資源（農地・農道・農業用水路）の適切な保全管理を行う組織に対し、交付金が交付される事業です。

農業を取り巻く状況は厳しく少子高齢化が加速する中にあたっては、農業者だけではなく、地域ぐるみの共同活動が重要となります。

現在、成田市内では23組織で活動が行われており、面積や取組内容に応じて交付金が交付されています。今後も組織の増加を願うものです。

所属： 建設水道常任委員会・空港対策特別委員会  
住所： 成田市長古里350番地 電話： 0476-96-0770 FAX： 0476-96-0770  
メール： ozawa2561@hb.jp



防音対策工事の受付開始。  
さらに落下物対策を！

かいほ さだお  
【顧問】海保 貞夫

2020年までの成田空港発着時間延長に向け、10月1日からA滑走路における対象区域で防音対策工事の受付が開始されました。発着時間は現在、午後11時までに制限されていますが、今後A滑走路の深夜運用時間を1時間延長し午前0時までとなります。

成田空港の発展を願うからこそ、騒音下地域住民の安心・安全を守るためにはこれでは不十分です。落下物からの危険を回避するための希望移転区域の指定を、引き続き求めてまいります。

所属： 建設水道常任委員会・空港対策特別委員会  
住所： 成田市成田226番地8 電話： 0476-36-0035 FAX： 0476-36-0039



健康志向はいつの世も

いしわた たかはる  
【顧問】石渡 孝春

健康志向ブームだそうだが、テレビでは毎日のように健康になるには、若返るには、病を克服するには等の番組が必ずと言ってよいほどやっている。特に食に関する情報は人気がある。納豆は以前からの定番だが、サバの缶詰だ、もずくだとテレビで紹介されると、翌日にはスーパーの棚から商品が消えてしまうといわれるほど、影響力が大きい。総じて体に良いとされるのは、海のもの野菜が多い。それは確かだろうが、適量をまんべんなく食することが一番でしょうね。

所属： 経済環境常任委員会・広報広報委員会  
住所： 成田市赤松437番地2 電話： 0476-22-0137 FAX： 0476-22-0353  
HP： <http://www.nctv.jp/~ishiwata/> メール： ishiwata@nctv.jp



高齢者のゴミ出し支援へ

あらか ひろし  
【副会長】荒木 博

ゴミ集積場までゴミを持っていくことができない高齢者や、独居でゴミ捨てを頼める人がいないなど、自力でゴミを出せなくなった「ゴミ出し困難世帯」が全国で少なくとも5万世帯以上あるとされ、さらなる高齢化で今後も増える見込みです。足腰が衰え集積場までゴミを運ぶのが困難な人を支援するだけでなく、高齢者の見守り活動としての効果も期待されます。これを実施するには利用要件等検討しながら本市に要望して参ります。

所属： 経済環境常任委員会（委員長）・議会運営委員会  
住所： 成田市赤松1番地6 電話： 0476-24-1503 FAX： 0476-24-1503  
HP： <http://www.nctv.jp/~araki/> メール： aikou@nctv.jp



今夏の熱波という「災害」に対する大人の責任。

あまみや しんご  
【幹事長】雨宮 真吾

今年の熱波は危機的状況でした。猛暑情報を見れば千葉県は連日真赤に染まるリアルチーバ君状態。気象庁は今夏を「40℃前後の暑さは未経験の、命に危険がある災害」との見解を示しました。「具合が悪かったら大人（先生）に言いなさい」という働きかけがあります。ですが、子どもが心臓のドキドキを運動によるものか、熱中症によるものが容易に自己申告することに期待するのは無理があると思います。命を守る大人の責任として、「子どもを知る」べきだと痛切に感じています。

所属： 総務常任委員会・新市庁舎整備・輸送拠点活性化等調査委員会・広報広報委員会  
住所： 成田市赤松の台3丁目2番地27 電話： 0476-37-3831 FAX： 0476-37-3831  
HP： <http://www.ama-shin.net/> メール： info@ama-shin.net



三里塚消防新庁舎

6月1日運用開始

ゆあさ まさあき  
【政調会長】湯浅 雅明

新庁舎は延床面積1465.71平方メートルで鉄筋コンクリート造、事務室は床震構造とし、屋上には太陽光発電システム、トイレや放水訓練には雨水再利用システムなどを設置し環境に配慮しています。また、車庫棟の外壁には、放水訓練や救助訓練施設、庁舎棟脇に訓練用の連結送水管等を装備し、充実した訓練が出来るようになっています。新庁舎は、新たな消防防災の拠点として生まれ変わり、市民が安全・安心して暮らせるよう、地域防災力の充実が図られることに期待します。

所属： 建設水道常任委員会（委員長）・新市庁舎整備・輸送拠点活性化等調査委員会・議会運営委員会  
住所： 成田市成田2043番地 電話： 0476-27-2320 FAX： 0476-27-2320



学校跡地活用 十余三パーク  
ゴルフ場の拡張について

かんざき まさる  
【会計幹事】神崎 勝

平成26年3月に廃校となった旧東小学校跡地とその周辺にある空港会社の土地を活用して、公式大会が開催できる公認コースのパークゴルフ場を整備する予定です。旧東小学校周辺には、滑走路が見える東雲の丘や地元農産物の直売所、十余三パークゴルフ場、近隣には空港や東関東、ホテル群などがあります。これらのロケーションを一体的に活用し、スポーツ参加者と地域観光を融合させ、交流人口の拡大などを図る「スポーツツーリズム」の推進にも期待するところです。

所属： 教育民生常任委員会・空港対策特別委員会  
住所： 成田市吉倉886番地17 電話： 0476-35-3808 FAX： 0476-35-3808



防災用品の準備

むらしま しょうとう  
【幹事】村嶋 照等

各地で発生した災害は、身近な場所でも大きな災害が発生する可能性を示唆しています。成田市周辺でもいつ起きるかわかりません。ですから、日ごろからの備えが重要です。先日の北海道大地震による大停電では、スマホの充電用電源不足が度々取り上げられました。今ではスマホが生活必需品ですが、電池を用いるライトやラジオもいざというときに重要なアイテムです。水や食料にあわせて、ぜひ非常用バッテリーもストックしたいものです。

所属： 教育民生常任委員会・新市庁舎整備・輸送拠点活性化等調査委員会  
住所： 成田市赤松2丁目28番地 電話： 0476-20-7737 FAX： 0476-26-7738  
メール： shoto-7737@nifty.com



ポンプアップ装置への助成を

あきやま しのぶ  
【幹事】秋山 忍

市では、単独処理浄化槽や汲み取り式から合併処理浄化槽への転換を推進する、「合併処理浄化槽設置整備事業」を行っておりますが、その助成を受けるためには処理水の放流先が必要であります。しかし放流先の確保ができない地域があります。現在、その地域への対策として、「放流先のない場合の処理装置」として「蒸発散装置」への助成を行っております。この事業に、「ポンプアップ装置」も助成の対象となるよう、要望して参ります。

所属： 総務常任委員会・空港対策特別委員会・議会運営委員会（委員長）  
住所： 成田市吉野町2番地 電話： 0476-73-3476 FAX： 0476-73-3476  
メール： c9e266@bma.biglobe.ne.jp

●の中の数字が期数を表しています。